

国内2500万人が罹患！ 新病院長が、気になるひざの痛みについて詳しく説明します

横浜市立脳卒中・神経脊椎センターは、公立の専門病院の使命として、質の高い医療情報を発信しています。

このたび、4月に就任した齋藤知行・新病院長が、初めての講演会を開きます。テーマは、「ひざの痛み」です。国内では、ひざに痛みが出たり、水が溜まったりする変形性膝関節症に約2500万人が罹患し、800万人が痛みを訴えています。多くの高齢者が悩み、日常生活にも大きな支障をきたす病気の予防法や最新の治療法について、齋藤病院長が、わかりやすくお話しします。

また第2部では、国内に500万人いるとされる認知症について、当院のもの忘れ外来専門医・秋山治彦が講演します。

高齢者の方々が気になる内容盛りだくさんの講演です。ぜひ多くの方にご来場いただき、健康について考えるきっかけにして頂ければと思います。

- 1 講演会タイトル
脳卒中・神経脊椎センター市民講演会
「ひざの痛みともの忘れ」
- 2 開催日時
平成30年7月17日（火）13：30～16：00
- 3 会場
磯子区民文化センター杉田劇場
（横浜市磯子区杉田1-1-1）
JR根岸線「新杉田駅」下車、徒歩3分
京浜急行「杉田駅」下車、徒歩5分
- 4 内容
第1部 13：30～14：30
齋藤知行病院長「ひざの痛みについて」
第2部 14：45～15：45
秋山治彦臨床研究部長「もの忘れについて」
- 5 参加方法
当日直接会場へ（入場無料、申込み不要）先着310人
- 6 手話通訳・一時保育（2歳以上の未就学児が対象）
希望者は、6月28日（木）までに。 TEL:045-753-2500(代) FAX:045-753-2894



横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 市民講演会

ひざの痛みともの忘れ

第1部 齋藤知行 病院長

第2部 秋山治彦 臨床研究部長

2018.7.17(火)
午後1時半～4時

横浜市磯子区民文化センター
杉田劇場

横浜市磯子区杉田1-1-1 らびす新杉田4階

横浜市立脳卒中・神経脊椎センターは、公立の専門病院の使命として、質の高い医療情報を発信していきます。

お問い合わせ
地域連携総合相談室 045-753-2500(代)

申込み不要

◇講師紹介

第1部 さいとうともゆき 齋藤知行 病院長「ひざの痛みについて」

- ・専門分野 膝関節、リウマチ、脊椎
- ・専門資格 日本整形外科学会専門医、リウマチ登録医、
リウマチ認定医、リウマチ指導医、
日本整形外科学会スポーツ認定医、
日本整形外科学会脊椎脊髄病医、
日本骨粗鬆症学会認定医、日本手外科学会専門医



第2部 あきやまはるひこ 秋山治彦 臨床研究部長「もの忘れについて」

- ・専門分野 認知症疾患、
特にアルツハイマー病等の神経変性疾患による認知症
- ・専門資格 日本内科学会認定内科医、日本神経学会専門医、
日本認知症学会専門医・指導医



横浜市立脳卒中・神経脊椎センター

脳卒中・神経疾患と脊椎脊髄疾患、リハビリテーションの病院です。

<主に対象となる症状>

ひざ関節疾患…変形性膝関節症、リウマチ膝など

認知症…もの忘れ、言葉が出ない

脳卒中…脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など

神経疾患…めまい・頭痛・しびれ・麻痺・意識障害・
歩行障害・けいれん・もの忘れなど

脊髄脊髄疾患…腰痛・肩こり・手足のしびれなど



横浜市立脳卒中・神経脊椎センターでは、脳卒中や神経疾患、
脊椎疾患の予防や啓発を目的に市民講演会を開催しています。

■お問合せ先



横浜市立脳卒中・神経脊椎センター

〒235-0012 横浜市磯子区滝頭 1-2-1

TEL：753-2500（代表） FAX：753-2859

ホームページ：<http://www.city.yokohama.lg.jp/byoin/nou/>

※ご取材いただける場合は、当日直接会場へお越しください。

お問合せ先

医療局病院経営本部脳卒中・神経脊椎センター地域連携総合相談室 副室長 小松利行 Tel 045-753-2659